

2026年5月13日

各位

会社名 クルーズ株式会社  
(コード番号 2138: 東証スタンダード)  
所在地 東京都渋谷区恵比寿四丁目3番14号恵比寿SSビル  
代表者 代表取締役社長 小淵宏二  
問合せ先 執行役員 最高財務責任者 CFO 関本清高  
電話番号 (03) 6387-3622

## 通期連結業績予想と実績との差異および法人税等調整額(損)の計上に関するお知らせ

2025年11月12日に公表しました2026年3月期通期連結業績予想について、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。併せて法人税等調整額(損)を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想との差異について

#### (1) 2026年3月期の連結業績予想との差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,821	百万円 30	百万円 △174	百万円 △170	円 銭 △17.80
実績値(B)	11,820	23	△170	△470	△49.18
増減額(B-A)	0	△7	3	△300	—
増減率(%)	0.0%	△23.2%	—	—	—
(ご参考) 前期実績値 (2025年3月期)	14,191	△1,025	△837	△530	△53.74

#### (2) 差異が生じた理由

親会社株主に帰属する当期純利益は、税効果会計における繰延税金資産の回収可能性に関する会計上の見積もりを見直した結果、法人税等調整額(損)を計上したため、前回発表予想を下回る結果となりました。

### 2. 法人税等調整額(損)の計上について

当社グループは現在、新規性の高い事業領域への積極的な展開を推進しております。今後のさらなる事業成長を見据え、急激な事業環境の変化にも柔軟に対応できるよう、将来の課税所得の見積りに関してより慎重な見直しを行い、財務の健全性を一層高めるべく回収可能性を厳格に評価いたしました。その結果、一部の繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額204,297千円を計上することといたしました。

なお、本件は税効果会計の適用に伴う会計上の見積りの見直しによる一過性の会計処理であり、本業の収益力を示す当社グループの営業利益および経常利益、ならびに営業活動によるキャッシュ・フロー等に直接的な影響を与えるものではありません。当社の事業計画および今後の成長シナリオに変更はなく、引き続き安定した財務基盤のもと、事業の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

以上